

第22回
長野県クラブユースサッカー選手権大会
(U-15)

兼、第25回北信越クラブユースサッカー選手権(U-15)長野県予選大会



期間：平成25年6月8日(土)・9日(日)

6月15日(土)・16日(日)

6月22日(土)・23日(日)

会場：松本平広域公園総合球技場、菅平高原グラウンド

主催：一般社団法人 長野県サッカー協会

主管：長野県クラブユースサッカー連盟

後援：松本市、松本市教育委員会、上田市、上田市教育委員会、
菅平高原観光協会、株式会社モルテン

長野県クラブユースサッカー連盟ホームページ
<http://www.jcy-nagano.com>

大会役員

大会長	平林 正光	(一般社団法人 長野県サッカー協会会長)			
大会副会長	桑野 康夫	(長野県クラブユースサッカー連盟会長)			
大会委員長	中島 一雄	(長野県クラブユースサッカー連盟理事長)			
大会委員	塚田 政弘	堀 浩良	酒井 雄高	宮下 勇	
	新井 幸宏	中村 保志	原 常夫	青木 篤	
	浅野 隆	中野 泰行			

競技役員

競技委員長	新井 幸宏	
規律委員	塚田 政弘	中野 泰行
審判委員長	中村 保志	
技術委員長	酒井 雄高	
大会事務局	新井 幸宏	宮下 勇

競技運営担当チーム
 FC Laco ボニートンFC FC. 塩尻アルマーレ 長野FCガーフ フォルツァ松本ジュニアユース
 FCアビエスジュニアユース ウィンズFC(U-15) 松本松島FC U-15 FCファディカーレ
 アルティスタジュニアユース FC. 佐久JNSJrユース リベルタスFC 大町フットボールクラブU-15
 AC長野パルセイロ Foot Ball Club Thinkers AMBICIONE松本 FCアンテロープ塩尻 サーム FOOT BALL CLUB

大会記録

大会名	年度	優勝	準優勝	第3位	参加チーム数
第1回	1989	アルプスFC	ウェルネスJYFC		2チーム
第2回	1993	菅野FC	アルプスFC		4チーム
第3回	1994	池田クラブJY	松本松島FC		7チーム
第4回	1995	松本松島FC	FC松本ヴェガ		7チーム
第5回	1996	松本松島FC	FC松本ヴェガ		9チーム
第6回	1997	FC松本ヴェガ	長野FCガーフ		9チーム
第7回	1998	FC松本ヴェガ	南長野JYSC		10チーム
第8回	1999	FC松本ヴェガ	JFC須坂ヴェンセール		13チーム
第9回	2000	JFC須坂ヴェンセール	FC松本ヴェガ		14チーム
第10回	2001	上田ジェンシャン FC ASA FUTURO			16チーム
第11回	2002	バレンティア須高	F. C. CEDAC		16チーム
第12回	2003	F. C. CEDAC	FC ASA FUTURO		18チーム
第13回	2004	FC ASA FUTURO	中野エスペランサ	上田ジェンシャン	17チーム
第14回	2005	F. C. CEDAC	佐久サーム FC	松本松島FC	17チーム
第15回	2006	F. C. CEDAC	FC ASA FUTURO	中野エスペランサ	22チーム
第16回	2007	F. C. CEDAC	JFC須坂ヴェンセール	FC ASA FUTURO	24チーム
第17回	2008	F. C. CEDAC	FC ASA FUTURO	M.A.C SALTO ジュニアユース	26チーム
第18回	2009	FC ASA FUTURO	上田ジェンシャン	佐久サーム FC	25チーム
第19回	2010	AC長野パルセイロJr.Y	FC ASA FUTURO	F. C. CEDAC	27チーム
第20回	2011	M.A.C SALTO ジュニアユース	AC長野パルセイロJr.Y	上田ジェンシャン	27チーム
第21回	2012	F. C. CEDAC	FC ASA FUTURO	M.A.C SALTO ジュニアユース	30チーム

第22回長野県クラブユースサッカー選手権（U-15）大会
兼
第25回北信越クラブユースサッカー選手権（U-15）長野県予選大会
大会要項

1. 主 旨 日本将来を担うジュニアユース年代のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームの普及と発展を目的とし、当連盟第3種加盟登録チーム全てが参加できる大会として実施する。
2. 名 称 **第22回長野県クラブユースサッカー選手権（U-15）大会**
兼 第25回北信越クラブユースサッカー選手権（U-15）長野県予選大会
3. 主 催 一般社団法人 長野県サッカー協会
4. 主 管 長野県クラブユースサッカー連盟
5. 後 援 松本市／松本市教育委員会／上田市／上田市教育委員会／菅平高原観光協会
／株式会社モルテン
6. 期 日 平成25年6月8日（土）、9日（日）、15日（土）、16日（日）
22日（土）、23日（日）
7. 会 場 松本平広域公園総合球技場、菅平高原グラウンド
8. 参加資格 公益財団法人日本サッカー協会に第3種加盟登録し、なお且つ日本クラブユースサッカー連盟、長野県クラブユースサッカー連盟に2013年1月31日までに加盟登録したチームであって次の条件を満たすものに限る。
 1. 出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
 2. 1998（H10）4月2日以降の出生者を対象とする。
 3. 出場チームは11名以上の選手で構成され、総エントリー数は30名以内とし、公益財団法人日本サッカー協会第3種加盟登録選手であり、なお且つ1998年4月2日から2001年4月1日までの出生者を対象とする。
 4. 出場チームの同一下部組織第4種（JFAクラブ申請済みクラブ）登録選手に限り、種別変更（移籍）せず第4種登録選手のままの出場を認める。但し、同一下部組織第4種チームを複数所有しているチームの選手登用はいずれかの1チームからに限定するものとする。
 5. 選手は公益財団法人日本サッカー協会発行の写真付き選手証を持参している事
 6. 大会中、一つのチームでメンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後再び大会メンバー登録することはできない。なお県内の大会で予選名が付されていない場合であっても、その大会が実質的に予選を兼ねている場合はその大会は予選と同じ扱いとなり上記を適用する

7. 所属チーム代表者が身体人物共に適正と認めた者
 8. 出場選手はスポーツ障害保険に加入している事。
 9. 2013年4月26日までに大会参加申込みを完了したチーム。
9. 表彰 優勝、準優勝、3位チームに一般社団法人長野県サッカー協会及び長野県クラブユースサッカー連盟より賞状、優勝チーム、準優勝チームにカップ、3位チームには記念品を授与する。
10. 北信越大会への出場について 今大会の優勝、準優勝、のチームには第25回北信越クラブユースサッカー選手権(U-15)大会への出場権を与える。
また、3位、4位、5位、のチームには第3回北信越クラブユースサッカー選手権(U-15)デベロッパ大会への出場を義務付ける。
11. エントリー変更 選手のエントリー変更および追加は、各チームが行う今大会第一試合開始45分前までに、1回限り変更、追加を認める。
それ以後の変更は認めない。また背番号のみの変更はできない。
試合開始45分前に変更登録用紙を本部用に5部、及び対戦相手に1部提出すること。

大会規定

1. 競技方法 (1) 適用ルール

ルールは公益財団法人日本サッカー協会発行の「サッカー競技規則 2012/2013」による。

(2) 参加全チームによるトーナメント、及び敗退チームによる敗退リーグを行う。

(3) 組合せ

前年度の北信越ユースリーグ、県ユースリーグ、クラブユース新人戦の順位に依り決定する。

(4) 競技時間

1 回戦	50 分 (25-10-25)
2 回戦 以降	80 分 (40-10-40)
敗退リーグ	80 分 (40-10-40)

但し、1 回戦敗退リーグに於いては 50 分(25-10-25)とする。

敗退リーグにおいて競技時間内に勝敗が決まらない場合は引分けとする。トーナメント戦において競技時間内に勝敗が決まらない場合はPK戦方式にて勝敗を決定する。但し、準決勝、決勝戦、においては 5 分間休憩後 20 分の延長戦を行い、なお決まらない場合はPK戦方式により勝敗を決定する。

(5) 敗退リーグにおける順位決定は行わない。

2. 警告・退場 本大会中に警告の累積が 2 回になった選手は次の 1 試合に出場できない。

退場を命じられた選手は次の 1 試合に出場できない。それ以降の処置については大会規律委員会にて決定する。

3. チームスタッフ 試合に参加できる選手は 20 名以内とする (交代選手は、5 名以内とする。自由な及び選手登録 交代は採用しない。)

ベンチの人数はメンバー提出用紙に記載された選手 20 名以内とスタッフ 5 名以内とする。

4. トーナメントにおける代表者 第 1 試合においては競技開始 45 分前、それ以降の試合においては前の試合の終了後ミーティング ミーティング 直後にミーティングを行う。両チームの監督は選手証、メンバー用紙 3 部、ユニフォーム (FP、GK 正副共に) 持参の上、参加する。参加者については 両チーム監督、マッチコミッショナー、本部、審判団により行う。

5. ユニフォーム (1) ユニフォームについては大会に申請したものとする。
また、背番号については1~30番まで(総エントリー数30名以内)の固定制とする。(番号が無い場合は台布などを使い危険の無いように、また、取れないように付ける事。)
- (2) ユニフォーム(シャツ、パンツ、ストッキング)は、正の他に副として正と異なる色のユニフォームを必ず携行する。(GK含む)
- (3) スパッツ、アンダーシャツについてはショーツおよびユニフォームと同色のものを使用する。
- (4) 背番号は必ず参加登録時に登録された選手固有の番号に一致させ使用し、ショーツに番号を付けている場合はその番号も一致させる。
また、ユニフォームの上衣が綿の場合、台布などを使用し、台布に背番号を作り分かりやすく危険の無いようにまた取れないように付ける。
- (5) ユニフォームに表示する広告は公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に準じる。
6. 使用球 トーナメントについては連盟にて用意する。
7. 試合の成立 試合開始時に11名出場すること。
8. メンバー チェック 全試合ごとに確認を行う。
試合7分前に選手証のチェックを本部役員が行う。選手証の不携帯、もしくは選手証に写真を貼っていない等の不備がある場合は該当選手の出場は認めない。
参加資格の違反、不合理な行為があった場合の処置については大会規律委員会にて決定する。
メンバー用紙提出後から試合開始までの間に、ケガ等で先発選手を変更する場合は、交代選手枠(5名)を使用した交代として認める。その場合も選手交代用紙を使用すること。
9. 競技詳細 (1) 用具のチェックは試合開始5分前に行う。
(2) フィールド内公式練習については試合開始30分前の10分間とする。
(3) 交代選手のウォームアップはボールを使わず、ベンチ後方にて行うこと。
(ベンチ裏が狭い等、困難な場合はグラウンドの本部指示による。)
- (4) 交代用紙は記入漏れが無いように選手、監督の名前を記入すること。
交代により、フィールドを退く選手は近くのタッチラインより背番号を見せて速やかに退きベンチに戻り他の衣服を着用すること。ベンチ内の選手は他の衣服を着用すること。
- (5) アクセサリー類の禁止。それ以外でも審判が危険と判断した場合は外すこと。この場合、該当選手が競技開始時間に間に合わなくても競技を開始する。脛当てのテーピングはストッキングと同色のみを認める。(ゴミの処理は確実に行うこと。)

- (6) チームベンチは会場本部席からグラウンドに向かい左側ベンチをプログラム【対戦表】の左側に表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側とする。
- (7) 天候不良等の事故により試合の継続は主審の判断するものであるが、再試合の実施及び日時については競技役員及びクラブ連盟理事会において決定する。
- (8) 大会中の負傷については応急処置を行うが、それ以後のケガ等の責任は一切負わない。
各チームにて登録選手はスポーツ障害保険に加入すること。尚、参加者は保険証の写しを持参すること。
- (9) 試合中のテクニカルエリアでの技術的指示はその都度1名とする。
- (10) 大会要項及び大会規定に記載されていない不合理な事象が発生した場合、その処置は競技役員及びクラブ連盟理事会において決定する。

10. 審判 この大会の審判は公益財団法人日本サッカー協会に登録した審判員にて行う。

- (1) 各チーム帯同審判制とする。
- (2) 各チームは2名の審判を必ず登録する。内1名は3級以上とする。
- (3) 主審は3級以上とする。また、予定されている審判割にかかわらず担当するその審判団の中での上級者を主審とする。
- (4) 審判員は代表者ミーティングに参加し、その後審判団の打ち合わせを行い、5分前には選手及び用具のチェックを行い試合終了後は当該ゲームの反省会を行うこと。
- (5) 審判証のチェックを本部役員が行う。審判証の不携帯、もしくは審判証に写真を貼っていない等の不備がある場合は所属チームの大会出場を認めない。

11. その他

- ・全会場グラウンド内は禁酒、禁煙。喫煙は指定された特定の場所にて行うこと。
- ・トイレ、水飲み場はきれいに大切に使用すること。
- ・ゴミの後始末は各チームの責任で行うこと。
- ・大会規定に規定されていない事項については本大会競技委員長及び大会委員において協議の上、決定する。
- ・各チームは試合開始前に保護者に対してマナー遵守を指導する。保護者の応援は原則としてベンチの反対側とする。

12. 選手登録 選手登録表を各チームにメールにて送信を行い、正確に記入し、平成25年4月26日までに下記メール先に送付する。

13. 大会、宿泊に関する問い合わせ

【連絡先】

長野県クラブユースサッカー選手権大会事務局 新井 幸宏

携帯 : 080-3480-8252

メール : yuki-hiro@miracle.ocn.ne.jp

第22回長野県クラブユースサッカー選手権（U-15）

監督会議確認事項（事前に必ず熟読すること）

- 1 選手証のチェックは、試合開始7分前に本部役員が行う。
- 2 メンバー表の提出は第1試合においては試合開始の45分前、それ以降の試合においては前の試合の終了後直後。メンバー表3部（本部・審判・相手チーム用）とユニフォーム及び選手証を持参すること。
- 3 フィールド内での練習は、試合開始30分前から10分間。
交代選手のウォームアップは、ボールを使わないでベンチ後方で行うこと。
（ベンチ裏が狭い等困難な場合はグラウンドの本部指示による）
- 4 用具のチェックは、試合開始5分前に本部前で行う。
- 5 交替用紙は、記入漏れが無いように選手・監督の氏名は全て書くこと。
- 6 交替でフィールドを退く選手は近いタッチラインから背番号を見せて出ること。
速やかにベンチに戻りほかの衣服を着用すること。
- 7 チームベンチは本部席を背に組み合わせの左右とする。
- 8 ベンチ入りの人数制限を厳守すること。（選手20名・スタッフ5名以内）
- 9 ベンチ内ではユニフォームの上にジャージ等を着ること。
- 10 アクセサリー類の禁止。 それ以外でも主審が危険と判断した場合は外すこと。
この場合、当該選手が競技開始時間に間に合わなくても競技を開始する。
審判は、選手を確認し競技規則により競技に参加させる。
- 11 脛当て用のテーピングはストッキングと同色のみを認める。
- 12 競技場内は禁煙
- 13 手洗い場所、水飲み場はきれいに大切に使用すること。
- 14 ごみの後始末は各チームの責任で行うこと。ゴミの廃棄は宿舎と相談すること。
- 15 応援は原則として、ベンチの反対側とする。（会場運営責任者の指定する場所）
- 16 テクニカルエリア内における指示は役員の内1名のみとし、テクニカルエリア範囲内で指示することができる。
- 17 指定された駐車場以外には駐車しないこと。選手送迎の車両を優先し応援者は相乗り等心がけて下さい。

第22回長野県クラブユース連盟サッカー選手権（U-15）

運営要綱

競技運営担当チームの方々へ

- ① グラウンドの確認 大きさ 縦：100～105m 横：65～68
- ② 備品の確認 コーナーフラッグ、ゴール、ゴールネット 設置状況の確認
副審用フラッグは連盟事務局が用意する。
- ③ 本部・ベンチの設営。本部には机（副審用、記録用×2）と椅子（副審用、記録用×2、運営責任者用、審判用2）を用意する。ベンチ用の椅子は可能な限り用意する。
- ④ 会場使用上の注意を、各会場にて各チームに伝達し徹底して下さい。
- ⑤ 救急病院（当日の当番医をあらかじめ確認いただき、各チームに伝達して下さい。）
- ⑥ 試合終了後は後片付け、清掃をしっかり行い以後の使用に支障を来さないようにして下さい。
- ⑦ 審判割りの確認、選手証確認関係など全て行って下さい。
- ⑧ 試合結果、公式記録、審判報告書、本部備品については当日の最終試合終了後直ちに大会事務局の菅平高原温泉ホテルロビーへ確実に持参して下さい。
公式記録を確実に取らせて下さい。特に警告退場者については審判報告書と突合し不整合の無いように注意願います。
- ⑨ 6月8日(土)の運営担当チームの方はAM7：30より大会事務局の菅平高原温泉ホテルロビーにおいて打ち合わせを行います。
- ⑩ 6月9日(日)の運営担当チームの方はAM7：30より大会事務局の菅平高原温泉ホテルロビーにおいて打ち合わせを行います。
- ⑪ 6月15日(土)の運営担当チームの方はAM8：00より大会事務局の菅平高原温泉ホテルロビーにおいて打ち合わせを行います。
- ⑫ 6月16日(日)の運営担当チームの方はAM7：30より大会事務局の菅平高原温泉ホテルロビーにおいて打ち合わせを行います。
- ⑬ 該当会場への本部備品・試合球の運搬をお願いします。
- ⑭ 試合球については連盟より1球、対戦チームより各1球合計3球で運営をお願いします。
- ⑮ 6月8日(土)の運営担当の方は運営該当会場へパンフレットの運搬及び配布をお願いします。
- ⑯ 運営該当会場の駐車場利用状況のチェックをして下さい。違反が有れば注意して頂き『マナー・ルール違反等についての報告書』への記載をお願いします。
- ⑰ その他のマナー・ルール違反等が有れば『マナー・ルール違反等についての報告書』への記載をお願いします。

第22回長野県クラブユースサッカー選手権（U-15）

競技審判について

1 審判証の提示

- ア) 審判証の持参及び提示を厳守して下さい。登録審判員の確認を行います。
- イ) 審判証には写真の添付が必要です。

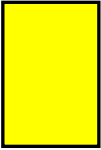
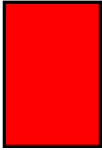
2 競技規則の施行

審判員は、公益財団法人日本サッカー競技規則を遵守、励行することとするが、次に掲げる行為には、毅然とした態度で臨むこと。

- ア) フリーキックの時、規定の距離を離れない。・・・意図的な場合は警告
- イ) 判定への異議（言葉・行動による抗議）・・・警告（競技者）、厳重注意（指導者）
- ウ) 攻撃的な、侮辱的な、下品な言動・・・退場（競技者）、退席（指導者）
- エ) 報復行為・・・退場。
- オ) 相手競技者がキックしようとする際、足先で飛びかかるプレー・・・間接フリーキック。（身体的接触があった場合は直接フリーキック+懲戒罰もありえる）

3 その他

- ア) 試合前・試合後には必ず打ち合わせ・反省会を行ないましょう。
- イ) 試合開始時間は、早くもなく遅くもなく予定に沿って開始して下さい。
予定時間に試合開始が出来なかった場合は必ずその理由を審判報告書に記載して下さい。
- ウ) 第4審判は主審の指示によりロスタイム表示をして下さい。
- エ) 飲水タイムの決定権は主審にあります。気候を観ながら試合開始前に決定し両チームにその有無を伝えて下さい。審判員の飲水も考慮してください。
- オ) 主審は本部役員と協力し、落雷事故の防止に注意してください。
- カ) 審判報告書は必ず記載し警告・退場の内容も正確に・具体的に記入願います。
- キ) 審判員は自らの服装に注意し、審判服を着てのゲームコーチは慎みましょう。
- ク) 審判割はありますが、上位級の審判員は主審を行なって下さい。

 マナー違反 サポータにもイエロー・レッド 

長野県クラブユースサッカー連盟

いいサポータは、

すばらしい環境の中でサッカーを楽しみます！

1. 自分の出したゴミは持ち帰りましょう
2. タバコの投げ捨ては厳禁です
3. 落ちているゴミは拾ってあげましょう
4. 駐車は決められた場所以外は厳禁です
選手の宿舎、菅平高原ホテル横の広域集荷場駐車場、つばくら館上のスキー場駐車場。
駐車エリアは限られております。乗り合いにて台数を1台でも少なくすることにご協力をお願い致します。
5. 審判の判定に対するヤジは禁止です
6. ナイスプレー、ナイスゲームには敵味方なく声援・拍手をお願いします
7. ゲーム終了時には「さわやかな気分」で選手に、ゲームに大きな拍手をお願いします

※ ご理解、ご協力をお願いいたします。

第22回長野県クラブユースサッカー選手権（U-15）大会

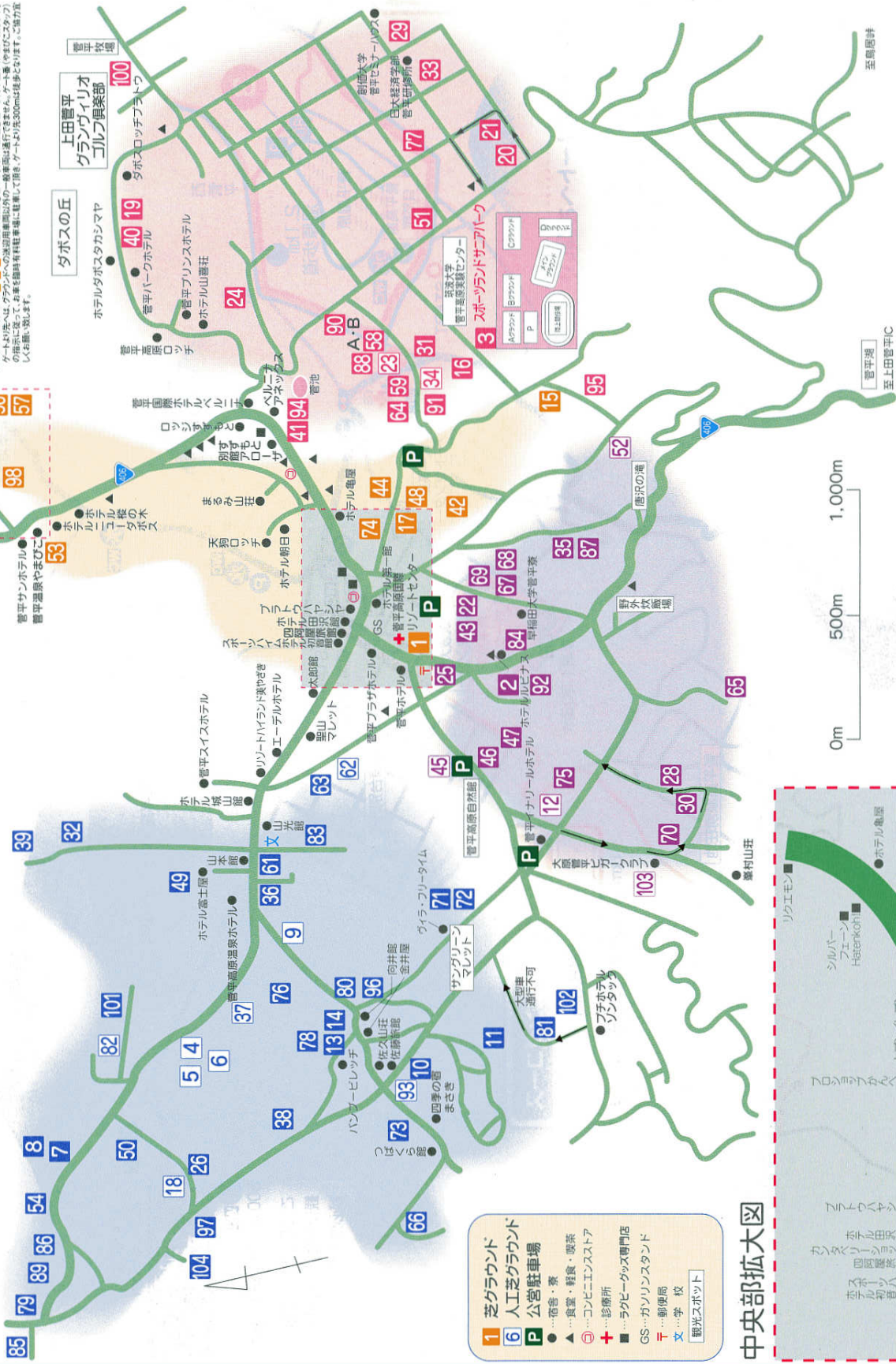
菅平会場駐車についてのお願い

- 路上駐車厳禁。
- 各グラウンド駐車場は、大会役員およびチームスタッフのみが使用できる。
- 応援者、保護者等の車はチームの宿泊旅館か菅平高原温泉ホテル横の広域集荷場駐車場、つばくら館上のスキー場駐車場に駐車すること。駐車エリアは限られていますので乗合にて台数を1台でも少なくできるようにご協力をお願いいたします。
- 以上のことを応援にこられる保護者の皆さんへ周知徹底をお願いします。



菅平高原グラウンドマツパ

至長野C (期間のみ 大型車不可)



中央部拡大図



※やまびこのグラウンドへは往きは林道(40番)から、帰りは林道(40番)へ、必ず直ぐお入りください。ゲートより先へは、グラウンドへの送迎用車以外の一乗車は通行できません。ゲートより先300mは徒歩となります。ご乗車はしれません。

グラウンド名	NO.	TEL(0268)
グリーンフィールド	1	74-2003
市岩グラウンド	2	74-2003
トニアパーク	3	61-7090
エーテルホテル	4	74-2131
ホテル朝日	7	74-2661
佐久山荘	9	74-2072
佐藤旅館	10	74-3737
菅平イリールホテル	12	74-3711
菅平高原ロッジ	15	74-2175
菅平サウスホテル	16	74-2360
菅平サウスホテル	18	74-3411
タボスロッジプラトウ	19	74-2355
菅パークホテル	20	74-2533
菅プラザホテル	22	74-2345
菅プリンスホテル	24	74-2100
菅平ホテル	25	74-2001
スポーツハイムホテル初音館	28	74-2628
創価大学菅平セミナーハウス	29	74-2612
ホテル田沢館	30	74-2318
太郎館	31	74-2300
天狗口ツ子	32	74-2431
日大経済学部菅平研修所	33	74-2165
ホテル竜屋	35	74-2523
菅高原温泉ホテル	36	74-2515
ホテル城山館	39	74-2678
菅平国際ホテルベルニナ	41	74-2325
ホテル第一館	43	74-2030
ホテルダボスカシマヤ	45	74-2035
ホテルニューダボス	48	74-2066
ホテル富士屋	49	74-2038
ホテル樫の木	51	74-2335
ホテル山喜荘	52	74-2331
菅平温泉やまびこ	53	74-2064
まるみ山荘	58	74-2065
山本館	61	74-2085
リゾートハイランド美やさき	62	74-2082
プラトウハヤシヤ	64	74-2630
つばくくし館	66	74-2073
早稲田大学菅平寮	67	74-2015
ヴィラ・フリータイム	71	74-2666
山光館	72	74-2616
四季の宿まざき	73	74-2673
ロジすずも	74	74-2110
パンブーベレッツ	78	74-2600
向井館	80	74-2606
金井屋	81	74-2070
ホテルピナス	84	74-2422
グラウンド部会グラウンド	90	
四阿屋旅館	95	74-2163
牧村山荘	99	74-2667
牧場グラウンド	100	
フチホテルソントック	102	74-1111
大原菅平ビガークラブ	103	74-3377

路上駐車禁止

宿泊に付いてのご相談は菅平高原旅館組合にご相談下さい。
 TEL. (0268) -74-2003 FAX. (0268) -74-2353
 ペンションご希望の方はペンション部ホームページ
<http://www.sugadaira.info/> を検索下さい。

菅平高原クリニック
 TEL 0268-61-7211
 救急医療(国際リゾートセンター内)
 菅平高原国際
 リゾートセンター

菅平高原観光協会
 菅平高原旅館組合
 (国際リゾートセンター内)
 TEL. (0268) 74-2003 FAX. (0268) 74-2353
 ホームページ <http://sugadaira.com>



For GAMES

ゲーム

常に全力でゴールをめざす。
勝利をめざす。
それがサッカーという
僕が大好きなゲームに対する
リスペクト。



For REFEREES

レフェリー

子どもたちもひとりひとりっばな選手。
しっかり目を見て握手する。
いいゲームをしようね。

For PLAYERS

選手

サッカーには敵はいない。
対戦相手は敵じゃない。
自分たちの力をためし、
サッカーを楽しむための大切な仲間。
試合のはじめに相手の目を見て
しっかりと握手する。
リスペクトの証^{あかし}として。



For COACHES

コーチ

子どもたちに会う前には、
いつも自分を振り返る。
子どもたちは大切な相手。
ちゃんとしていないとはずかしい。
スマイルOK!

リスペクト

大好きなサッカーを
もっと楽しむために、
互いを「大切に思うこと」。
「フェアで強い」
日本サッカーを目指して。

日本サッカー協会、Jリーグは、
リスペクト・プロジェクトを
推進しています。



For SUPPORTERS

サポーター

コーチはコーチに任せる。
レフェリーはレフェリーに任せる。
プレーは子どもたちに任せる。
私たちは応援し、見守る。

大切に思うこと

— RESPECT PROJECT —

財団法人 日本サッカー協会の公式ホームページ
<http://www.jfa.or.jp/>

財団法人 日本サッカー協会
〒113-8311 東京都文京区サッカー通り(本郷 3-10-15)JFAハウス
TEL.03・3830・2004 FAX.03・3830・2005

Jリーグの公式ホームページ
<http://www.j-league.or.jp/>

社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)
〒113-8311 東京都文京区サッカー通り(本郷 3-10-15)JFAハウス9階
TEL.03・3830・2006 FAX.03・3830・2007



DREAM

J.LEAGUE

フェアプレーとは

1

ルールを正確に理解し、守る

フェアプレーの基本はルールをしっかりと知った上で、それを守ろうと努力することである。

2

ルールの精神：安全・公平・喜び

ルールは、自分も他人もけがをしないで安全にプレーできること、両チーム、選手に公平であること、みんなが楽しくプレーできることを意図して作られているのである。

3

レフェリーに敬意を払う

審判は両チームがルールに従って公平に競技ができるために頼んだ人である。人間である以上ミスもするだろうが、最終判断を任せた人なのだから、審判を信頼し、その判断を尊重しなければならない。

4

相手に敬意を払う

相手チームの選手は「敵」ではない。サッカーを楽しむ大切な「仲間」である。仲間にけがをさせるようなプレーは絶対にしてはならないことである。

JFAサッカー行動規範

1

最善の努力

どんな状況でも、勝利のため、またひとつのゴールのために、最後まで全力を尽してプレーする。

2

フェアプレー

フェアプレーの精神を理解し、あらゆる面でフェアな行動を心がける。

3

ルールの遵守

ルールを守り、ルールの精神に従って行動する。

4

相手の尊重

対戦チームのプレーヤーや、レフェリーなどにも、友情と尊敬をもって接する。

5

勝敗の受容

勝利のときに慎みを忘れず、また敗戦も、誇りある態度で受け入れる。

6

仲間の拡大

サッカーの仲間を増やすことに努める。

7

環境の改善

サッカーの環境をより良いものとするために努力する。

8

責任ある行動

社会の一員として、責任ある態度と行動をとる。

9

健全な経済感覚

あらゆる面で健全な経済感覚のもとに行動する。

10

社会悪との戦い

薬物の乱用・差別などのスポーツの健全な発展を脅かす社会悪に対し、断固として戦う。

11

感謝と喜び

常に感謝と喜びの気持ちをもってサッカーに関わる。

